

高松学習館運営協議会（令和2年9月）会議録概要

開催日時 令和2年9月7日（月曜日）午後7時00分～午後8時20分

開催場所 高松学習館 視聴覚室

出席者 [委員] 小林理哉（社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

有本悟（高松児童館）

橋本登（たちかわ市民交流大学推進委員会）

小倉亮一（立川市民交流大学推進委員会）

栗原政子（学習館利用団体）

難波敦子（学習館利用団体）

欠席 4名

[事務局] 石井孝（高松学習館係長）、富田瑞代（高松学習館市民嘱託）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ

- ・皆さん、今晚は。コロナ対策が本日の議題にもあがっている。周囲でも感染者の話聞くようになった。感染防止対策をとりながら、事業のやり方を検討していけば抑え込めると思うが、まだノウハウが確実ではない中で。先日の生涯審で話題になったことが、学習館によってコロナ対策や事業のやり方が大きく異なっているとのことだった。端的に言うと、高松は手堅く、他館の中には、逆手にとってやり方を積極的に考えようという館もある。いろいろな行事について検討していく中でいろいろなアイデアを積極的に出していただき、皆で考えていきたいと思う。

2. 報告事項

○事務局よりコロナ感染予防対策の具体的な取り組みについて説明があった。

- ・高松学習館利用団体（高松将棋サークル・梅田会長所属）が立川市社会福祉協議会に補助金申請し購入したアクリル板パーテーション6枚を学習館で保管している。他の団体（現状9団体）も活用させてもらっている。また他の学習館職員に製作してもらうものが、あと4枚増える予定。
- ・囲碁は基石を消毒している。囲碁サークルはアクリル板パーテーションを活用している。
- ・子育てサークルへの保育室の単独貸し出しは9月末まで中止していたが、10月より再開する予定。おもちゃ等の貸出しはしない。飲食は感染リスクが高いので、午前・午後とおしての貸出しはしない方向で再開する予定。
- ・児童館でも水分補給以外の飲食はおやつも含め中止している。
- ・ロビーに手指消毒用アルコールを設置し、利用団体に部屋毎に消毒セットを渡している。各団体で感染予防対策をしっかりとやってもらうようになっている。
- ・例年12月開催の図書館、児童館、学習館の3館合同のクリスマス映画会、おはなし会は見送りとした。柴崎では映画会を広い会場で実施しているが、高松の視聴覚室で実施となると厳しい状況。

○各学習館における感染症対策について違いがあるのかという質問があった。

- ・ 学習館によって利用団体の種目が異なる場合がある。囲碁、将棋サークルがない館もある。高松学習館では工作、手芸、外国語会話など他種目の団体がアクリル板パーテーションを利用している。同様に、学習館利用団体(高松将棋サークル)が社会福祉協議会に補助金申請し購入した非接触型体温計(設置型)をロビーに2台設置している。手をかざして計測できるので、図書館利用者も使用している。
- ・ OPP ロールで仕切りをする。両端のポールを他館職員に製作してもらっている。講座で講師の前に立てることも可能。換気のため、大型扇風機を置いている館もある。
- ・ 学習館利用団体が個別に社会福祉協議会に申請して、アクリル板や非接触型体温計を学習館に置いている。学習館の予算の問題があるだろうが、本来は学習館で用意してもらうことが一番いい。
- ・ アクリル板パーテーションに注意事項をテプラで貼ってあるが、アクリル板の両面に貼った方がいいという指摘があった。注意事項が目立つと大切に扱ってもらえる。
- ・ 寿教室の会でフェイスシールドを購入した。会員に配布して特に民謡のクラスで着用する予定。

○調理、飲食を伴うイベント関係はどういう状況なのかという質問があった。

- ・ 学習館、児童館、自治会も含めて実施はしていない。
- ・ 社会福祉協議会は子ども食堂を1ヵ所だけ実施していて他の十数ヵ所は中止している。その分、フードバンク活動を実施している。調理を伴わない食品(乾麺、米など)を必要な家庭に届くよう、パッケージにして事前予約制でお渡しする取り組みを3ヵ所で行っている。

3. 協議事項

(1) 前回議事録(案)について 承認された。

次第に資料番号を入れる。

(2) アール・ブリュット立川～高松からの風：展示 9/2～9/15

アール・ブリュット立川は来年度規模が縮小されるが、高松は継続してもらう予定。今回はコロナの関係で触れない作品展示となっている。

9/13 ワークショップ(ランプシェードづくり)は当日先着順20人となっているが、大勢並んで密になる心配はないか、人員整理はできるかという質問があった。

事前申込は参加したい障害者にとってはハードルになる。当日は整理券を配布して誘導する。

参加者が安心して来館できるような記事にしてほしいと指摘があった。

「手をふれないでください」という掲示をしたらいいと提案があった。

(3) ファミリーコンサート：11/14

当日スタッフの確認をした。

司会・あいさつ：梅田会長、受付(午後)：栗原委員、結城委員

OPP ロール幕で完全に仕切るが、出演者がマスクを着用した方が来場者は安心感があるのではないかという意見があった。出演者と検討する。

窓を開けてコンサート実施は大丈夫か、プロの歌手の声が地域(住宅)に漏れるのではないかという質問があった。今後のコロナの状況により、換気について

- は大型扇風機を回すなどし、窓の開閉について検討することとした。
- (4) 寿学習会：9/9「フレイルってな～に？」・「立川市出張！暮らしの保健室」
講師：地域福祉コーディネーター・小林委員、包括支援センター職員、薬剤師(リモート)、看護師(リモート)
参加申込は33人(寿会員)
内容はフレイル予防、サプリメント・特保、コロナ感染予防についての話。
先日の生涯審でもこれからの学習館での講義は対面式が難しい場合、遠隔で実施できるようにサポートするのが学習館の役割になるのではという意見があった。(wi-fi導入など)
- (5) 映画会
実施については今後のコロナの状況を見て検討していく。
- (6) その他事業予定 特になし

4. その他

- ・ 市民リーダーみんなの講座
9/19 気功(幸) 9/26 秩父観音巡礼(アイム) 9/29 家族のための非常食(西砂)
10/1 イスストレッチ(高松)
- ・ 次回会議日程について 令和2年10月19日(月)午後7時～9時

5. 地域課題共有(地運協運営状況) 時間の関係で省略

以上